



東京ではお正月、祝祭日に家の前に日章旗を見かけることが稀になった。

しかし、地方都市では日章旗を見かけることが多い。

親せきの家に不幸があって福島県の会津若松に帰ってきた。

親戚の子供たちも集まると結構な人数になる。

学校の教師をしている親戚のお嬢さんがエレクトーンをオルガンモードにして（^^♪白地に赤く日の丸染めてと小学生低学年の子どもたちの合唱の伴奏をしている。

私の祖母はお正月に「お年玉」目当てに正装をしてお年賀に現れる孫たちに囲まれ、今思い出しても張りのある「美声」で（^^♪白地に赤く日の丸染めてと歌ってくださった。

エレクトーンで伴奏している親戚のお嬢さんも祖母の美声を懐かしく、思い出している。

誰にも聞こえないように、

白地に赤く 日の丸染めて ああ美しや、  
日本の旗は。

朝日の昇る 勢見せて、 ああ勇ましや、  
日本の旗は。

と小声で歌っているうちに、私はデジャブーの中に引き込まれた。歌は頭の中をぐるぐるとエンドレスに回り続けている。あの祖母の優しく慈愛に満ちた表情、しぐさ。

ただただ懐かしく、もう一度お会いできないものか？

・・・不可能な夢が覚める。

